

2月14日(水) 菊池北中男子バレー部が県新人戦で準優勝し九州大会へ出場

熊本市天明体育館であった県新人戦で、菊池北中学校男子バレー部(山下竹史監督)が準優勝し、県代表として3月に大分県で行われた「第24回九州中学校バレーボール選抜優勝大会」へ出場しました。

山下監督は「8人という少ない人数の中、毎日九州大会出場へ向けて厳しい練習に励んでくれました。チームワークの成果だと思います」と話されました。



菊池北中学校男子バレー部のメンバー

2月16日(金) 平成18年度菊池市青少年フォーラム

青少年フォーラムが菊池南中学校立志式と併せて開催され、2年生の生徒186人が参加しました。

体育館で行われた立志式では、田中耕治校長から立志式の意義についての話があり、その後、湧心館高校教諭の緒方幸範先生が「私が出会った子どもたち」と題して講演しました。定時制高校勤務の経験から、目標を持つこと、将来を見据えることの大切さについて話があり、生徒たちは熱心に聞き入っていました。

式終了後は、場所を教室に移して各種団体(保護司会、更生保護女性会、青少年アドバイザー、青少年育成推進員)から参加した協力者を交えての意見交換会が行われました。緊張のためか、なかなかうまく話せなかった生徒もいたようですが、将来の夢や希望を自分なりにまとめて意見を発表していました。

これからの進路選択に向け、有意義な意見交換会となったようです。

教室であった意見交換会



2月16日(金) 泗水中学校生徒による琴の演奏会

介護老人保健施設 孔子の里で、琴の演奏会がありました。今回の演奏会は、泗水中学校の選択教科で音楽選択をしている生徒たちからの要望で行われたもので、3年生にとっては最後の授業となりました。

「さくらさくら」と「荒城の月」の2曲が演奏されると、利用者や職員らは、琴の美しい音色に聴き入っていました。

最後に、同施設の清原英二施設長が「これからも日本の美しき良き伝統を守って、清らかな人になってください」とお礼を述べました。

最後の授業となる演奏会で、琴を演奏する泗水中学校生徒たち



2月17日(土) 第19回泗水町少年剣道大会

菊池市剣道連盟主催の泗水町少年剣道大会が泗水武道館であり、泗水町内の小・中学校から約60人の選手が参加して団体戦と個人戦で熱戦が繰り広げられました。

団体戦は小学生から中学生まで4チームに分かれた15人1チームで、個人戦は学年ごとに行われ、応援に駆けつけた保護者からは大きな声援や拍手が送られていました。上位の結果は次のとおりです。(敬称略)

団体の部	優勝		2位		3位	
	東軍	北軍	南軍	南軍	南軍	南軍
小学3年以下	永田元樹 (泗水小)	明永誠也 (泗水西小)	小川 黎 (泗水西小)	古澤一心 (泗水小)		
小学4年	山本晃司 (泗水小)	村木孝彰 (泗水小)	藪下俊輝 (泗水小)	山本冬弥 (泗水小)		
小学5年	安武誉志 (泗水西小)	中島夏美 (泗水小)	大谷佳奈美 (泗水小)			
小学6年	稲田健壽 (泗水小)	古田 薫 (泗水小)	新 武人 (泗水小)			
中学生	村木辰徳	三嶋貴太	古田和久	右田健人		



12月10日(日)第17回水俣市 会長杯少年少女空手道大会

水俣市総合体育館で県内各地から約500人の参加があり、組手・形競技において熱い戦いが繰り広げられました。子どもたちは大きな声援を受け、組手では気迫のこもった突きと蹴りで、形ではキレのある動きですばらしい成績を残しました。参加した烈士館の結果は次のとおりです。(敬称略)

小学1・2年男子形 優勝 上野翔暉
同組手 優勝 上野翔暉、2位 梶原悠聖、3位 園田伊織

小学3・4年女子組手 2位 長尾有梨
中学1年生女子組手 3位 大城戸涼夏



すばらしい成績を残した烈士館の子どもたち

2月4日(日)第1回菊池市女性の会 チャリティー「初春のつどい」

菊池市文化会館で菊池市女性の会 チャリティー「初春のつどい」がありました。

これは、「菊池市の女性が連携し融和を図ることで、地域の実情を理解し菊池市の発展に寄与する」活動を行っている菊池市女性の会(園木三池子会長)が主催したものです。

合併前の旧市町村ごとにあった女性の会は、新生「菊池市」の誕生と機を同じくして合併し、新しく「菊池市女性の会」となりました。そして、今回が第1回の「初春のつどい」。当日は約300人の会員と120余人の舞台発表者が参加して、踊りや寸劇など、日頃の活動の成果を発表しました。

また、会場ではチャリティー募金が行われ、集まった募金は菊池市社会福祉協議会に寄付されました。



「初春のつどい」開会行事(壇上は主催者あいさつを行う園木会長)

3月7日(水)佐々和宣さん、城 憲治さん、 農業研究発表の全国大会で最優秀賞

佐々和宣さん(㊤ 新古閑)と城 憲治さん(㊤ 岡田)が農業に関する意見・研究発表の全国大会でそれぞれ最優秀賞を受賞し、このほどその報告のため菊池市役所を訪れました。

佐々さんが受賞したのは、2月14日・15日に東京・日比谷公会堂で開催された第53回JA全国青年大会(全国農協青年組織協議会主催)の「JA青年の主張」における全国農協中央協会会長賞(最優秀賞)。

城さんは、2月27日から3月1日にかけて同じく東京で開催された第46回全国青年農業者会議(全国農業青年クラブ連絡協議会など主催)のプロジェクト発表施設野菜部門において最優秀賞を受賞。

福村市長から受賞の祝福と激励の言葉を受けた2人は、「受賞できて、発表前に一緒に頑張った仲間に恩返しできた」(佐々さん)、「賞に負けないように、これからも精進したい」(城さん)と応えていました。



受賞の報告に訪れた、佐々さん(左)と城さん(右)

2月8日(木) 平成18年度熊本県農業コンクール表彰

熊本テルサで、熊本県農業コンクール入賞者の表彰式が行われ、菊池市から下記の人たちが3部門に入賞しました。

この大会は、熊本の農業や農村社会の振興・発展に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域づくりに貢献している優秀な農業経営者・組織などが表彰されます。表彰者は次のとおりです。(敬称略)

個別経営部門：
秀賞及び農林水産大臣賞
(有)コッコファーム
松岡義博・清子

新人王部門：
秀賞及び農林水産大臣賞
石淵大和

組織農業部門：優良賞
JA菊池いちご部会
中津和博・貴美子



(有)コッコファーム
松岡義博さん(中央)・清子さん(右)



石淵大和さん(右)



中津和博さん(右)・貴美子さん(左)